

恩師、安積75期生、同窓生へ 発行部数 三百十部、老後の生き方を真剣に問い掛ける豆新聞 住所変更乞う連絡。

七五期

葉書きの同級会

同期会とは何だろう。皆同じように高校を卒業して35年間各人が様々な道を進った結果として現在があり。一同に会するだ。▼2月8日の同期会には恩師4人を含め78人が集まった。中で日本の為、世界の為、ひたすら働き続ける3人の星から挨拶を貰った。▼アメリカ駐在の長い谷代正毅⑥日本興業銀行は語る『アメリカの歴史は移民の歴史、向上心の強い移民のエネルギー

ーがアメリカ発展のエネルギーなんです』なるほど▼上海に支店を設立させた菅野真一郎⑤日本興業銀行の話『中国は日本人が考えるほど日本の事を考えていない。自分の国の東の方にある、ちよつとした島程度にしか考えてない。それが中華思想って言うんです』と言う事は象に止まる蠅程度の存在か。▼官僚のトップ真近の伊藤庄平⑤労働省労働基準局長からもスピーチをもらった。『週40時間労働の達成は私のライフワークです。ヨーロッパでは時間外労働はペナルティと考

えています。だから休日出勤は時間給は二百%になるんです』我々零細企業者を悩ますご本尊様が日の前にいる。▼私達だけで聞いている。は勿体ない有意義な話。3人とも大勢の聴衆を前に2時間は話せる見識、風格キヤリアを備えている。▼恩師は高橋哲夫、竹花栄明、青木義孝、三浦賢一皆健康だ。紙面足りず、三浦賢一伊達町教育長の挨拶掲載のみで失礼『皆53才、もうそろそろ心の年金の準備をしろ』だから私はこの豆新聞で皆に色々、提言しているのだよ！▼前記3名の他、

わざわざ交通費をかけ県外から参加した仲間に敬意を表し紹介する。川崎市から菅野増英②菅野建投、東京都杉並区の山田正②栗原工業、柏布から芳賀望実③新日本製鉄、大宮市から柳田力③大日本運輸、川崎市から全田秀雄⑤桂化学、横浜市から関根隆太郎⑥日鉱金属、東京都羽村市から藤橋大吉郎⑥新開基礎、静岡県清水町から近内寿勝⑦国立東静病院、山形市へ単身赴任中の村上義彦⑦日立精機葉書代送金先。郡山信用金庫熱海支店、普通一〇四四五一七、安積桑野75期会

無責任編集発行 郡山市熱海町熱海4の39 村田英男 FAX〇二四一九八四一二三二 求む、近況報告